▼エヴキーザ点滴静注液　［注］

【重要度】　【一般製剤名】エビナクマブ（遺伝子組換え）　Evinacumab（genetical recombination）　【分類】ホモ接合体家族性高コレステロール血症治療薬［ヒト化抗ANGPTL3モノクローナル抗体］
【単位】▼345mg/V（2.3mL）
【常用量】15mg/kgを4週に1回
【用法】60分以上かけて点滴静注［要フィルター］
【透析患者への投与方法】常用量（1）
【保存期CKD患者への投与方法】常用量（1）
【特徴】肝臓におけるリポタンパクリパーゼ及び内皮リパーゼを阻害するANGPTL3への抗体で，超低比重リポタンパクのクリアランスを促進してLDL受容体の有無と関係なくLDL-C値を低下．スタチンの効果不十分又は忍容性が不良な場合のホモ接合体家族性高コレステロール血症に適用.
【主な副作用･毒性】Infusion reaction
【安全性に関する情報】
【F】
【tmax】
【代謝】異化される（1）
【排泄】
【t1/2】定量限界未満まで3週間（1）
【蛋白結合率】
【Vd】4.7L/body（1）
【MW】14.9万
【透析性】
【O/W係数】
【肝障害患者への投与方法】
【小児CKD患者における報告】
【妊婦・授乳婦への投薬】
【主な臨床報告】
【更新日】20240822

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。
※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。